

地域人材ネット

農山村地域再生に向けた人的支援の試み

図司 直也 (ずし なおや)

法政大学現代福祉学部 准教授



○ 登録者情報

所在地

東京都町田市

略歴

1975年 愛媛県生まれ

1999年 東京大学農学部卒業

2005年 東京大学大学院農学生命科学研究科 農業・資源経済学専攻
博士課程 単位取得退学 博士(農学)取得

財団法人日本農業研究所研究員を経て、

2007年 法政大学現代福祉学部専任講師として着任、2009年より現職
地域振興・人材育成に関するアドバイザー等を歴任。

2011年より、地域活性化センター「地域リーダー養成塾」主任講師

著書・論文等

関司直也「人材支援と人材形成の条件と課題―「補助金から補助人へ」の意義を考える」小田切徳美編『農山村再生の実践』2011年，農文協

関司直也・黍嶋久好「ヨソモノ・ワカモノを送り出すにあたって」宮口侗弼・木下勇・佐久間康富・筒井一伸編『若者と地域をつくる 地域づくりインターンに学ぶ学生と農山村の協働』2010年，原書房

関司直也「入会牧野とむら」坪井信広・大内雅利・小田切徳美編『現代のむら むら論と日本社会の展望』2009年，農文協

関司直也「農村地域資源における管理主体問題―その研究動向と今日的課題」生源寺眞一編『改革時代の農業政策―最近の政策研究レビュー』2009年，農林統計出版

など多数。

○ 農山村地域再生に向けた人的支援の試み

取組の内容

大学1年の時に参加した熊本県小国町での地域社会調査がきっかけとなり、農山村地域と農林業に強く関心を持ち、農学部農業経済に進学しました。以来、熊本県阿蘇地域をメインフィールドとしながら、汗をかいて各地の農山村の現場と向き合う研究を心がけています。また、学生時代にはトヨタ財団の助成を受け、国土庁(当時)が中断させていた「地域づくりインターン事業」の復活に仲間とともに尽力しました。現在は、農山村地域や集落の世代交代を見据えて、農山村に向かう若者の動向に関心を寄せ、地域資源管理の担い手や地域マネージャーのあり方について、各地に幅広いネットワークを持って、地域づくり活動や集落再生の展開を支援しています。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進	○	11	その他(集落自治再生)
○	6	観光振興・交流			

連絡先

メールアドレス		その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る